臨床研究に関する情報公開

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針＞に基づき，研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば，他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で，研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて，患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので，下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも，患者さんに不利益が生じることはありません。

＜研究課題名＞ 悪性リンパ腫に対する自己末梢血幹細胞移植の有無と放射線治療後の骨髄抑制についての観察研究
＜研究機関・研究責任者名＞ 日本大学医学部附属板橋病院　放射線科　(研究責任者)石橋　直也
＜研究期間＞ 承認日　～　西暦　2018 年　12 月　31 日
＜研究の目的と意義＞ 近年再発した悪性リンパ腫に対しては自分の造血幹細胞の移植 (ASCT) を前提として大量化学療法が行われる。過去の大規模な臨床試験により大量化学療法後の ASCT の有効性が証明され化学療法に感受性のある群において標準治療となっている。さらに ASCT 後に病変が存在した部位に再発予防で放射線治療が行われることもある。しかし大量化学療法後の ASCT の多くの報告は放射線治療の有無が様々で ASCT 後の放射線治療と骨髄の免疫抑制に関する検討はほとんどない。今回我々は悪性リンパ腫の自分の末梢血幹細胞移植 (Auto-PBSCT) 後の放射線治療後の症例の骨髄の免疫抑制について移植なしの症例と比較検討する。本研究の結果によっては Auto-PBSCT 後の放射線治療の最適な照射範囲や照射線量が見つかるかもしれない。
＜利用する試料・情報の項目＞ 放射線治療を行った悪性リンパ腫の方についての化学療法や ASCT や放射線治療のデータおよび放射線治療前後の末梢血検査結果
＜対象となる患者さん＞ 2012 年 1 月 1 日～2018 年 5 月 1 日の期間に当院放射線科で悪性リンパ腫の放射線治療を開始された方
＜研究の方法＞ 追跡調査で化学療法や ASCT や放射線治療のデータと放射線治療前後の末梢血採血の検査結果について検討を行う。
＜お問い合わせ窓口＞ 日本大学医学部附属板橋病院(東京都板橋区大谷口上町 30-1) 放射線科　氏名:石橋　直也 電話:03-3972-8111　内線:(医局)2553　(PHS)8648

日本大学医学部附属板橋病院(ver.1705)